

## 研究協力のお願い

昭和大学江東豊洲病院では、下記の臨床研究(学術研究)を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

CT、MRI 画像と膵手術検体を用いた膵脂肪化の定量化に向けた後方視的研究
<b>1. 研究の対象および研究対象期間</b> 2014年4月1日から2023年5月31日に昭和大学江東豊洲病院消化器センターで膵切除術を行った患者さんが対象です。
<b>2. 研究目的・方法</b> 肝臓が脂肪化することによる脂肪肝炎は、肝臓がんの危険度(リスク)の一つとして知られています。近年の研究では膵臓も同様に脂肪化することが膵癌の危険度(リスク)を上昇させることが指摘されています。肝臓の脂肪化についてはCTやMRIを用いた定量化(数値での評価)が進んでいますが、膵臓においては未だ数値での定量化(数値での評価)が進んでおらず、画像での見た目での評価のみしかできないため、危険度の評価が不十分と考えられています。そこで、肝臓の脂肪化の定量に用いられているMRI用の検査ソフトを膵臓に適用し、CT画像や最終的に手術で切除された膵臓の脂肪化との比較を行うことで、膵臓の脂肪化の定量化を目指すことを目的としています。
<b>3. 研究期間</b> 昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2025年3月31日まで
<b>4. 研究に用いる試料・情報の種類</b> 手術前に撮影した腹部CT検査、腹部MRI検査、手術によって得られた膵切除検体 患者さんの背景(性別、年齢、診断名、手術日、転帰)
<b>5. 外部への試料・情報の提供</b> 該当いたしません
<b>6. 研究組織</b> 研究責任者 昭和大学江東豊洲病院 牛尾 純

## 7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学江東豊洲病院 氏名：牛尾 純

住所：東京都江東区豊洲 5-1-38 電話番号：03-6204-6043